

音楽

語り

平成26年

9月17日(水)・18日(木)

愛・クニマス

音楽と語り
で綴る叙事詩

～未来を受け継ぐ子供達へ～

過去

未来

17日 仙北市民会館

(0187-43-3143)

開場 13:00 開演 13:30

第一部

■ 講演と語り 13:30～

伝統文化をなくさない努力

～クニマスの場合と昔ばなしの場合～

講師：小澤俊夫氏 小澤昔ばなし研究所所長

18日 思い出の潟分校

開場 9:00 開演 9:30

講演と語り

「昔話が語る子どもの成長」

土地言葉による昔語り

秋田・福井・和歌山・沖縄

講師：小澤俊夫氏

小澤昔ばなし研究所所長

17日のみ

入場料金 2,000円

(高校生以下無料)

入場券取扱場所

写真の店ぼぼ(ワンダーモール内)

ブックイン105

仙北市民会館 ほか

主催 夢・たざわこ制作実行委員会

お問合せ 事務局 丸山

090-8612-5745

第二部

■ コンサート 14:45～

未来への扉

“クニマスの色はいのち色”コンサート

後援 仙北市教育委員会、第29回国民文化祭仙北市実行委員会、田沢湖・角館観光連盟、田沢湖クニマス会議、仙北市商工会、仙北市国際交流協会、仙北市芸術文化協会、仙北市老人クラブ連合会、仙北市婦人連絡協議会、(社)田沢湖観光協会、北浦史談会、小澤昔ばなし研究会、秋田昔、ばなし大学、中小企業家同、友会仙北地区会、田沢湖に生命を育む会田沢湖ロータリークラブ 思い出の潟分校

愛・クニマス 音楽と語りで綴る叙事詩

～未来を受け継ぐ子供達へ～

17日 第1部 伝統文化をなくさない努力

講演と語り
講師：小澤俊夫

県内外の語り部による昔話の紹介と、小澤俊夫氏の生活文化の継承と将来の文化を担う人材育成を目指した講話。
県内外の語り部からは失われつつあるそれぞれの地方に伝わる昔ばなしを、その土地独特のお国言葉で臨場感たっぷりにお話いただきます。



小澤俊夫プロフィール

筑波大学名誉教授。1992年より全国各地で「昔ばなし大学」を開講。その後独自の昔話研究と実践、若手研究者の育成を目的として、「小澤昔ばなし研究所」を設立。昔話の研究と語りの現場を結びつけることに努めている。

語り部参加者

秋田県内をはじめ、福井県、和歌山県、沖縄県の方々

9月18日(木) 講演と語り

場所：思い出の潟分校

9時30分 開演 9時 開場

講師：小澤俊夫

『昔話が語る子どもの成長』

土地言葉による昔語り 秋田・福井・和歌山・沖縄

17日 第2部 未来への扉 “クニマスの色は いのち色” コンサート!

クニマスの生息を発見されたことを祝い、県民参加型事業として多くの方々とその喜びを分かち合うガラ(祝祭)コンサートです。ミュージカル「クニマスの色は いのち色」より厳選された曲を披露します。

歌：菅原久美子 / 渡部絢也

松田千明(仙北市出身) 他

ピアノ：鳥井俊之

合唱：大曲高校合唱部 / 角館混声合唱団

吹奏楽：仙北市内中学校吹奏楽部有志

賛助出演：仙台フィルハーモニー管弦楽団選抜メンバー

原作：福田金作

演出：栗城 宏

作曲：鳥井 俊之

歌唱指導：長谷川留美子

〈ミュージカル「クニマスの色は いのち色」あらすじ〉

昭和の初め、田沢湖畔ではクニマスを売り、炭を焼き、わらびを採り、貧しくても楽しく暮らす漁師たちがいた。

若い漁師俊蔵は美しい娘たつこと出会い恋仲に。漁師として田沢湖で生きていこうと心に決める。海軍士官を目指す弟の庄治は漁師の娘ゆきに幼い恋心を抱いていた。

冬のある日、俊蔵とたつこは、角館に暮らす叔父の宗太郎から意外な話を聞かされる。発電所を造るため玉川の酸水(すかみず)を田沢湖に入れるという計画があるというのだ。魚が絶滅するかも知れない、俊蔵とたつこは呆然とする。

そんな中、クニマスの受精卵を積んだそりが山梨県の本栖湖と西湖に向けて旅立って行った。見送る漁師たちはいつもの仕事のようにそりを見送るが、俊蔵とたつこだけはしっかりと荷物を見つめ、いつまでも見送るのだった。

食料増産と電力供給を求められる時代が、次第に漁師たちを追い詰めていく。そして若い二組の恋人たちの運命も...

私たちも応援しています!

田沢湖共栄パレス

御座石あさり商店

田沢湖自然体験センター

(株)アロマ田沢湖

花心亭しらはま

田沢湖レストハウス

田沢湖遊覧船

思い出の潟分校

たつこ茶屋

山のはちみつ屋

むらっこ物産館

湖畔の杜レストラン

ORAE

その他たくさんの方々から

応援いただいています!